

農地中間管理事業の推進に関する法律（平成 25 年法律第 101 号）第 26 条第 1 項に基づき農業者等の協議が行われたので、同項の規定により下記のとおり公表する。

令和 2 年 3 月 3 日

下呂市長 服部 秀洋

## 記

1. 協議の場を設けた区域の範囲

門和佐地区

（東部、昭和、中村、中央、大野、西部）

2. 協議の結果を取りまとめた年月日

令和 2 年 3 月 3 日

3. 当該区域における今後の地域の中心となる経営体（担い手）の状況

4 経営体数

|            |   |
|------------|---|
| 法 人 経営体数   | 1 |
| 個 人 経営体数   | 3 |
| 集落営農（任意組織） | 0 |

4. 対象地区の課題

別添のとおり

5. 対象地区内における中心経営体への農地集約化に関する方針

別添のとおり

6. 5 の方針を実現させるために必要取り組みに関する方針（地域農業の将来のあり方）

別添のとおり

## 人・農地プラン

|      |         |        |          |
|------|---------|--------|----------|
| 市町村名 | 対象地区名   | 作成年月日  | 直近の更新年月日 |
| 下呂市  | 旧下呂町門和佐 | R2.3.3 | H31.3.3  |

### 1.対象地区の現状

|                             |               |        |        |        |
|-----------------------------|---------------|--------|--------|--------|
| 人・農地プランの対象農地の面積             |               | 36.3ha |        |        |
| 意向把握方法                      | 農地台帳(権利設定済農地) |        | 12.2ha | 34%    |
|                             | アンケート         | 回答あり   | 18.2ha | 23.2ha |
|                             |               | 回答なし   | 5.0ha  |        |
|                             | アンケート未実施      |        | .7ha   | 2%     |
| ①担い手が耕作する農地面積               |               | 12.2ha | 34%    | 57%    |
| ②(非担い手の)中心経営体が耕作する農地面積      |               | .0ha   | 0%     |        |
| ③貸出希望の農地面積                  |               | 8.4ha  | 23%    |        |
| ④「耕作者年齢59歳以下」又は「後継者あり」農地面積  |               | 5.4ha  | 15%    |        |
| ⑤「耕作者年齢60歳以上後継者なし」農地面積      |               | 1.5ha  | 4%     |        |
| ⑥「耕作者年齢70歳以上後継者なし」農地面積      |               | 1.6ha  | 4%     |        |
| ⑦「耕作者年齢80歳以上後継者なし」農地面積      |               | .2ha   | 1%     |        |
| ⑧「転用したい」又は「耕作しない(できない)」農地面積 |               | .8ha   | 2%     |        |
| ⑨意向が確認できていない農地面積            |               | 5.7ha  | 16%    |        |

### 2.対象地区の課題

- ・当該地域には担い手となる中心経営体がいるが、まだ十分に確保されていない。
- ・プラン対象農地を遊休化させないことが重要。
- ・畦畔の維持管理について、多面的機能支払交付金、中山間地域直接支払制度等を活用し、農地所有者の協力体制を構築する。

### 3.対象地区内における中心経営体への農地集約化に関する方針

農地の出し手は、原則として農地中間管理機構を活用する。

### 4.3の方針を実現させるために必要な取り組みに関する方針

多面的機能支払交付金及び、中山間直接支払制度に関わる組織、農事改良組合長会等の地域における十分な話し合いのもと、既存の中心経営体に加え、集落営農組織や新規就農者、企業参入等多様な担い手の育成に努め、持続可能な地域(農業)づくりを目指す。

## 5.地区内の中心経営体

| 属性        | 経営体(氏名)            | 年齢 | 構成員(従業員) | 後継者 | 経営規模              |                   |        | 農業を営む範囲       |
|-----------|--------------------|----|----------|-----|-------------------|-------------------|--------|---------------|
|           |                    |    |          |     | 経営内容(作目)          | 経営面積 <sup>a</sup> | 頭数(ほか) |               |
| 門和佐-1 認農法 | (農)かみはら山水農園(今井登志雄) | 69 | 3        | ○   | 水稻、原木椎茸           | 1337              |        | 門和佐、田口、蛇之尾、夏焼 |
| 門和佐-2 認農  | 今井 正樹              | 57 | 4        | -   | トマト、ほうれん草、水稻、アスパラ | 134               |        | 門和佐           |
| 門和佐-3 認農  | 今井 慎太郎             | 44 | 3        | -   | ほうれん草             | 103               |        | 門和佐           |
| 門和佐-4 認農  | 今井 豊隆              | 35 | 2        | -   | ほうれん草             | 60                |        | 門和佐           |

### 【記載上の注意】

※ 「属性」には、認定農業者は「認農」、法人は「法」、集落営農は「集」、認定新規就農者は「認就」と記載します。

※ 「経営体(氏名)」には、法人経営、集落営農など組織経営体の場合は、その組織経営体の名称を記載し、括弧書きで組織経営体の代表者名を記載します。

## 6.貸出希望の農地の筆数および面積

m<sup>2</sup>

| 地区名 | 田  |        | 畑  |        | 計      |
|-----|----|--------|----|--------|--------|
|     | 筆数 | 面積     | 筆数 | 面積     | 面積     |
| 門和佐 | 83 | 59,577 | 80 | 25,354 | 84,931 |
| 合計  | 83 | 59,577 | 80 | 25,354 | 84,931 |